

**「小田原のまちづくりと史跡・都市公園の緑の再生・
城跡整備のあり方を考える懇談会」(略称:「あり方懇」)
結成総会にご参加ください!**

【とき】 5月24日(土)午後1時30分～5時(1時開場)

【ところ】 旭丘高校ホール (小田原駅徒歩5分・城内キャンパス)

趣旨

小田原市が小田原城跡を江戸末期の姿に復元するとして進めて来た「史跡小田原城跡本丸・二の丸整備基本構想」(1993年策定)に基く城跡整備は、御用米曲輪整備に伴う発掘調査によって戦国・北条期の遺跡が新たに発見されたことを一つの契機として、その見直しが課題となっています。また、小田原城址の史跡・都市公園としての緑をどう保全していくかという問題についても、この間大きな市民的議論が起きました。

今後、国民共有の財産である小田原城跡の整備をどう進め、史跡と緑、学校・市民生活の共生をどう図っていくべきかは、歴史と未来につながる城下町・小田原のまちづくりとかわる大きな課題であり、市民参加・市民合意でその方向性が定められていくべきであると考えます。

こうした課題に答えるため、広く住民・市民の皆さんに呼びかけ、「小田原のまちづくりと史跡・都市公園の緑の再生・城跡整備のあり方を考える懇談会」(略称:「あり方懇」)を結成します。

皆さん、お誘い合わせのうえ、ふるってご参加ください。

【プログラム】

あいさつ 三輪定宣氏(新名学園私学教育研究所所長・千葉大学名誉教授)

経過と趣旨 結成総会事務局

記念講演

『小田原のまちづくりの「基」は何かー中世小田原北条氏のまちづくりから学ぶものー』
市村高男氏(高知大学, 歴史学者)

意見表明

●特別報告・意見表明

『おだわらのまちづくりと学校づくりの課題に取りくんで、私たちが感じ
・考えたこと』

旭丘高校生徒会

●参加各パートからの発言

「あり方懇」の「目標」と「会則」及び「組織運営」に関する提案と審議
結成総会事務局

まとめ 水野浩氏(新名学園旭丘高等学校理事長・学校長)

〈主催〉「あり方懇」結成準備委員会

〈結成準備委員会事務局〉旭丘高校六者懇談会, 旭丘高校の教育を守る会, 旭丘高校生徒会

〈連絡先〉小田原市城内1-13 旭丘高校内

TEL: 0465-23-3787, FAX: 0465-23-5944 e-mail: niina-j1@amber.plala.or.jp